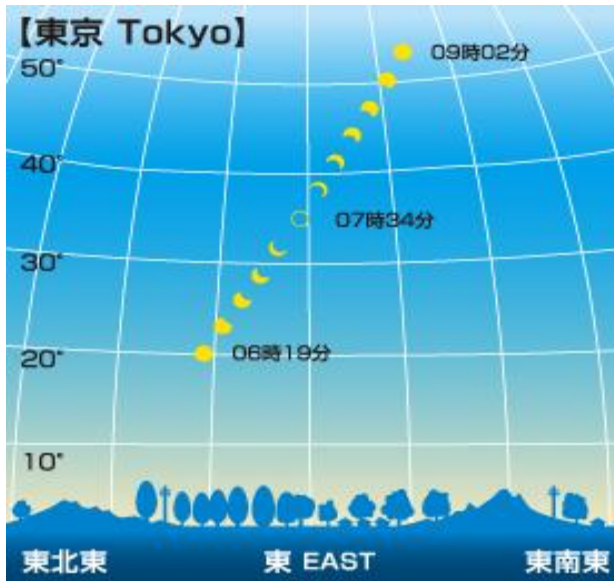


金環日食を安全に見よう！

いよいよ、2012年5月21日(月)の朝に“金環日食”が観られます。

めったにない金環日食を見るチャンスです。

学校に行く前の時間に金環日食が観られるので、早起きしてぜひ観ましょう！！



日食は、午前6時19分から始まります。

少しずつ欠けていき、午前7時32分に金環日食となり、

午前7時37分までの約5分間、太陽は、丸い輪っかになります。

その後、少しずつ丸くなっていき午前9時2分に日食は終わります。

約2時間43分の天体ショーです。

6:19	日食の始まり
7:32	金環日食の始まり
7:34	金環日食最大
7:37	金環日食の終わり
9:02	日食の終わり

* 東京での時間です。

金環になるのは5分間だけなの！



* 次回日本で観られる金環日食は、18年後の北海道で2030年6月1日です。

東京で金環日食がみられるのは、なんと！300年後の2312年4月8日になってしまいます。

* 皆既日食は、2035年9月2日にあり、栃木県でみることができます。

この日の東京は、99%欠ける部分日食になります。

* 一番近い部分日食は、2016年3月9日。欠けて見えるのはほんの少しだけです。

金環日食を観るための準備と注意

・ 太陽を直接観るなら「太陽メガネ」を用意しましょう。**絶対に直接みてはいけません！！**

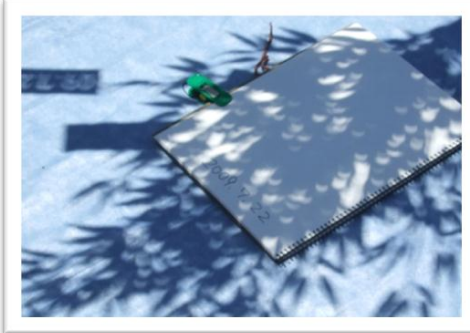
太陽メガネにも安いものから高いものまで、種類がいろいろあります。高いものは見やすく安全ですが…

・ 太陽メガネが用意できなくても、こんな方法があります。

1. 厚紙に画びょうなどで穴をあけてうつす



2. 木漏れ日を見る



やってはいけない観測方法



肉眼で見る



ガラス板にススをつけて観察



写真用フィルムを使用する



セルロイドの下敷きを使用する



サングラスを使用する



望遠鏡・双眼鏡で観察する



紙を透かして観察



日食グラスを使って望遠鏡や双眼鏡をのぞく